



平成 29 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 執行役員
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

当社子会社と慶應義塾大学医学部との センダイウイルスベクターを用いた心筋細胞の作製に関する 共同研究成果の公表のお知らせ

本日、当社の 100%子会社である株式会社 ID ファーマ（以下、「ID ファーマ」という）は、慶應義塾大学医学部とともにセンダイウイルスベクター（※1）を用いた心筋細胞の作製に関する共同研究の成果を公表いたしました。

本研究において、ID ファーマは3つの心筋誘導遺伝子を同時に発現するセンダイウイルスベクターを慶應義塾大学医学部と共同で開発し、効率よく短期間でマウスおよびヒト繊維芽細胞から心筋細胞を、細胞を初期化せずに、またゲノムを損傷することなく直接作製することに成功しました。さらに、マウスで心筋再生と心臓機能の改善に成功しました。

本研究の成果は細胞移植を必要としない新しい心筋再生法であり、将来、心筋梗塞や拡張型心筋症をはじめとするさまざまな心臓疾患に対する再生医療への応用が期待されます。

本成果による平成 30 年 3 月期の業績への影響は軽微と見込んでおります。また、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

※1. センダイウイルスベクター

ベクターとは、治療用などの遺伝子を特定の細胞・臓器・組織に運搬し、その標的細胞内へ効果的に遺伝子を導入し発現する働きを持つ物質のことです。その中でも、ID ファーマが独自に開発した「センダイウイルスベクター」は、従来のベクターとは全く概念が異なり、細胞質内に留まる RNA ゲノムを持ち、標的細胞の核に入ることなく遺伝子を発現します。従って、導入した遺伝子が染色体を傷つけることがありません。前臨床試験を通じ安全性の高さが確認されている他、遺伝子医薬品やバイオ製品分野での利用に高い信頼性と実績を有しております。

以 上